

(3) 回答結果（自由記述部分）

ア 設問2-2 具体的にどこが役立ちましたか（役立たなかった理由は何ですか）

まとめ

<この設問からみられる傾向等>

- 男女ともに、理系志望の生徒にとっては、自らの進路選択の具体的な参考になったとの記述が多かった。
- 男女ともに、理系志望以外の生徒にとっては、進路選択の「考え方」の参考になった、知らなかったことを知ることができたという好意的な記述がみられた一方、文系の講師も同様に呼んでほしいとの意見がみられた。
- 講師が「リケジョ」だけでなく、「家庭と仕事を両立し、働く女性」のロールモデルともなっている。

<リケジョ・エンカレッジプログラムの進化のための考察>

- 理系女子や未定女子にとって、理工系について詳しく知るきっかけになっており、リケジョ促進に期待が持てる。
- 講師は「家庭と仕事を両立し、働く女性」のロールモデルでもあるため、専攻や性別に関わらず、将来的に、女性がライフイベントを経てもキャリアを継続するイメージを具体的に持ってもらうことができた。

<役立った点（自由記述より抜粋）>

●理系女子

（理系や理工系について）

- ・ 私は理系に進みたいので大学の学部の話が役立ちました。
- ・ 自分は理系に進もうと思っていて、より深く理系について知ることができた。
- ・ 理系は将来が限られるかと思ったが幅広いことがわかった！！
- ・ 自分が理工分野にもともと興味があったから。
- ・ 私自身が理系なので、自分に重ねて考えることができたからです。
- ・ 理系の中にもいろいろな分野・仕事があるんだなと思った。
- ・ 自分自身が理系に進もうと思っているのでそこからどういった職業に就いたか実際に聞けてよかったです。
- ・ 理系に進むつもりでいたので、大学の選び方の一つとして役に立ちました。
- ・ 私が理系志望だったので、“こんな進路があるんだ”と学ぶことができました。
- ・ 理工系の職の1日の流れなどを知ることができた。

（その他）

- ・今後の人生のことが全然わからなくて、なんとなくのイメージだったので、よかった。
- ・子育てと仕事の両立の話。
- ・ネットなどの不確実な情報ではなく、体験談なので想像（？）しやすかった。
- ・大学院に2人とも行っていたので、大学院でやることを知れたこと。

●未定女子

（理系や理工系について）

- ・理系のことについてよく知れたこと。
- ・理工というぐらいだから、機械についていっぱい学ぶと思ってたけど、実際はそれだけではなかったから。
- ・理系に行った時に、どのような職業選択の仕方があるのか。
- ・理系に進んだ時にどのような仕事に就けるのかなど。
- ・今まで調べていなかった理工系の話を詳しく知ることができました。
- ・話していた人が最初は理系がニガテだったけど理系に進んだと言っていたので、私も理系に進めるかもと思ったから。
- ・理工系分野がどんなものなのか。

（進路選択について）

- ・文系か理系か悩んでいたのでハッキリと決めるキッカケになりました。
- ・理系か、文系で迷っていたので、とても役に立ちました。
- ・興味のある分野から職業を探してそこから逆算していくこと。

（その他）

- ・社会人のプライベートや学部の話、働く女性について知れたところ。
- ・社会人のリアルな生活を知れたこと、学部の話をしてくれたこと。
- ・仕事と育児は両立できて、専門的に学べるということ。
- ・社会人の生活についてや、大学のことなどが役に立ちました。
- ・お2人とも中学、高校の時と今の私の状況が似ていたから、私もできるかもしれないという自信になった。

●文系女子

（理系や理工系について）

- ・理工系の分野のことがよくわかりました。
- ・工学部とかのイメージが全然わからなかったので、話を聞けて、知れてよかったです。
- ・理系も研究者以外の職業がこんなにもたくさんあること。
- ・理工系だった人がどのような仕事をしているのかなどがわかってよかった。
- ・理工系分野が自分が思ってたより遠い存在に感じなくなった。

(進路選択について)

- ・ “化学が苦手だった” けど、理系に進んだと聞いて、得意ではなくても数学が好き、などの他の教科を活かす方法もあることを知った。
- ・ 学部の決め方。仕事のやりがいなど、仕事のとらえ方、考え方。
- ・ 自分に向いてる仕事とやりたい仕事で迷ってたけど、やりたいことをやろうと決めた。
- ・ 1つの内容の中には、様々な道があるということを知ることができました。
- ・ 文理関係なく進路選びに役立ったから。

(その他)

- ・ 私は文系ですが、社会人としてのあり方や働き方の知識が増えた。
- ・ 少し年上の先輩ではなく、結婚や出産を経験している方の話を聞けたから。
- ・ 本を読んだりして知識を身につけるよりも、実際の体験を聞けたのでイメージがしやすかった。
- ・ 仕事と育児との両立の話。

●理系男子

(理系や理工系について)

- ・ 自分が理系だから理系の進路のことについて。
- ・ 機械工学科から部品メーカーという自分の夢に近いものであったから。
- ・ 理系のなかのいろいろなことが知れたところ。
- ・ 自分が進みたいと思っている学問の話で、今後の進路選択の参考になったから。
- ・ 理系に進もうとしているのでいろいろな経験談が聞けてよかった。
- ・ 自分が理系希望だったこともあり、自分におきかえて考えやすかったところ。
- ・ 理系に行ったら大変というイメージが楽しみもあるに変わったこと。
- ・ 理系を選択した場合の就職先や実体験を聞いたこと。
- ・ 理系を選択したことで得た経験を具体的に説明してくれたところ。
- ・ 自分も理系に進みたいと思ったので具体的な進路が明確になったのでよかったです。
- ・ 理工系分野にもいろいろなことがあるのだと思いました。
- ・ 理工系分野は1つの道しかないのかなと思っていたけど、思っていたよりも多くの道があるということを知れたこと。

(進路選択について)

- ・ 進路について考えるヒントにもなった。

(その他)

- ・ 実際に働いている人から聞く話はとても説得力があった。

●未定男子

(理系や理工系について)

- ・理系分野の仕事内容が理解できました。
- ・理系にもいろいろな道があるということがわかった。
- ・理系もいいなと思った。
- ・理系の道も考えることができた。

(進路選択について)

- ・進路選択のやり方や、選んだ理由。
- ・しっかりと理由があって学部を選んでいること。
- ・どのようにして自分の進路を選んだのかが知れたこと。
- ・進路の選び方や、選択肢の持ち方。
- ・進路をもっと真剣に考えようと思ったから。
- ・文理選択はそこまで重要ではなく、その後が大事ということ。

(その他)

- ・ワークライフバランスが取れていることがわかったし、知らないことを多く聞けた。

●文系男子

(理系や理工系について)

- ・理系を選んだらどのような職業に行けるのか知れた。
- ・理系だけでも様々な分野があって選択の幅が広いことがわかった。
- ・理系分野について具体的にどのような仕事をしているか知ることができた。
- ・理工系分野に進んだ人のその後の生活がどのようなふうなのかがわかった。
- ・文系志望だが、理工系のことも知れてよかった。

(進路選択について)

- ・文系でもどうやって仕事を選べばいいかを学べた。
- ・文系理系の選択に役立ちました。
- ・進路に対する考え方のいろんなパターンを知れたこと。
- ・その仕事のやりがいや楽しみ、進路への道は1つじゃないこと。
- ・自分の進路を改めて考え直すいいキッカケになった。

(その他)

- ・社会人になる不安などが多かったけど、楽しさなどが学べたから。
- ・体験を含めて、わかりやすくてよかった。
- ・子持ちの女性の大変さを知ることができた。
- ・将来、私生活と仕事の両立。
- ・実際に働いている人のお話だったので具体性があり、生活面で学ぶことが多かった。
- ・私は文系ですが、知らないことが多かったのでよかったです。

<役立たなかった理由（自由記述より抜粋）>

●理系女子

- ・理系は理系だけど自分の進みたい分野と違ったから。
- ・自分の将来の夢と大きく違ったから。
- ・エリートすぎた。

●未定女子

- ・文系か理系かで迷っているけど、進学しようか悩んでいる学部ではなかったから。
- ・理系を選ぶことへのメリットをもう少し聞きたかった。
- ・理系、文系がどうかじゃなくて、職種の話だった。
- ・理系と文系、どっちのよさも知りたかった。

●文系女子

- ・文系に行きたいから、理系のことはあまり役立たなかったから。
- ・文系の人の話も聞きたかった。
- ・理系には進む気はないので役立ちませんでした。
- ・理系女子に限定されているので、多種多様な人を呼んでほしかったです。
- ・自分は文系だから理系の話を聞いてもよくわからなかった。

●理系男子

- ・元々、進路については調べており、理工系に関しても知っていたため。
- ・進路は決まっていたから特に役立ちも役に立たないもなかった。
- ・自分の立場に当てはまらなかった。（自分は具体的な夢を持っているので）
- ・男性の話も聞いてみたい。
- ・男なのであまり意味がない。元々、理系志望。

●未定男子

- ・文系に進もうとしているから。
- ・両方とも全く興味がない職業だった。少し参考にはなった。

●文系男子

- ・文系にはあまりピンと来なかった。
- ・文系に行くのが確定していたから。文系について知ることができなかった。
- ・文系の話も少し聞きたかった。
- ・女子向けだったから。
- ・文系男子だから、全く役に立たない。

イ 設問5 理工系の進路について聞いてみたい話（人）や知りたい情報があれば書いてください。

まとめ

＜この設問からみられる傾向等＞

- 男女ともに、理系志望の生徒からは、就職先、大学での研究、専門分野の違い等について知りたいという声があった。
- 男女ともに、理系志望以外の生徒からは、理数系教科が苦手でも進学が可能か知りたいという声があった。
- 女子生徒からは、大学入学後、同じ学校で一緒に学ぶ友人のイメージ（どんな人か、女性は少ないのか）を知りたいという声もあった。

＜リケジョ・エンカレッジプログラムの進化のための考察＞

- 理系女子は、大学での研究や、卒業後の進路等についての情報を求めている。
- 未定女子・文系女子の中には、理数系教科に苦手意識があり、理系（理工系）分野には進学できないと考えている生徒がいるとみられるため、「どの程度できればいいのか」「どの分野でどの教科が必須なのか」「勉強法」等についての情報提供や、「理数系科目が苦手だったが理系の道で活躍しているリケジョ」の講師派遣等が有効と考えられる。
- 理工系学部には女性が少ないと危惧している女子生徒もいるとみられるため、実際の割合についての情報提供や、少数でも問題ないこと、逆にメリットとなること等を講師にアピールしてもらうことも有効と考えられる。

＜自由記述より抜粋＞

●理系女子

（就職等について）

- ・理工系って専門職なイメージが強いから、就職とかの大学卒業後の進路に関して。
- ・理工系の進路に進んだ時に、どんな職業につけるのか他にもたくさん話を聞きたかったです。
- ・大学院まで行った場合、卒業後にどんなメリットがあるか。

（大学生活、勉強等について）

- ・薬学の勉強をして、どのようなことが大変で、どのようなことが楽しいか。
- ・大学でどのような実験や授業があるのか。
- ・大学では、レポートとかが文系より大変で、全然休めないと聞いたのですが、どんなことが大変ですか。

（その他）

- ・理工系に進む人はどういう感じの人が多いですか。

●未定女子

(教科について)

- ・理工系って、物理ができないと、ダメですか？
- ・理系が苦手でも理系に進むことができるのか。

(大学生活、勉強等について)

- ・理系は文系よりも忙しいということを聞いたことがあるのですが、それは本当でしょうか。研究室で成果がない場合、罰などがありますか。
- ・大学院についてもっと詳しく知りたい。

(その他)

- ・理系の学部に進んでよかったこと。
- ・やっぱり女性の方は少ないのか、どうか。

●文系女子

(教科について)

- ・理系（特に物理）が苦手です…。オススメの勉強法を知りたいです！

(その他)

- ・理系を選んでから、“文系の方がよかったのかもなあ”と後悔したことはありますか？
- ・文系からでも理系に戻ることは可能か。（大学で。単位なども含め）
- ・どんな資格が取れるのか。

●理系男子

(就職等について)

- ・理工系に進むとどんな仕事に就けるか。
- ・理工系の学部の主な進路先
- ・理工系の大学や大学院に行った後の進路
- ・どのような就職先があるか。
- ・理工系には他に、将来何になりたい人が進学するのか。
- ・僕は将来、工学部に進みたいと思っていますが、その道で就職するなら大学は6年通った方がいいですか？
- ・何かものを作る仕事に就きたいときは、理工系に進んだ方がいいのか。
- ・理学部に進んだ人の就職先について
- ・化学を使う進路、仕事
- ・物理系の仕事はどんなものがあるか。

- ・研究職はありますか。←何かしら研究するのが好きなので。
- ・薬学、薬科学科、理学の進路先
- ・労働環境はどうか。
- ・月収はどのくらい入るのか。
- ・理工系は文系より社会で役立つのか。

(大学生活、勉強等について)

- ・理工学部に行ってどんなことを深く学ぶことができますか。
- ・理工系の勉強の難しさについて。
- ・理工系では計算問題とかはやりますか？
- ・どんな実験を行っているのか疑問に思った。

(分野について)

- ・理学系と理工系はどのようなことを学ぶのか具体的に知りたい。
- ・理学か理工学か工学の3つそれぞれの特徴をもっと知りたい。
- ・機械をより改良していったり、整備をする道に進むにはどの学科がよいか。
- ・材料工学に関する話
- ・化学工学は具体的にどんなことをやるのか。生物工学は具体的にどんなことをやるのか。
- ・建築工学の方の講演を聞いてみたい。
- ・理系には沢山の種類があるがその中からどうやって1つに絞ったのか。
- ・プログラマーや建築士関係の人・建築士などに関係する分野、必要な分野

●未定男子

(教科について)

- ・どんな教科が得意なら理系に有利かどうか、文系と理系両方を知っている人から話を聞いてみたい。
- ・どの程度できれば理系でやっていけるか。

(その他)

- ・文系だけど理系に転じた人はいるのか。...

●文系男子

(教科について)

- ・理工系は数学や理科ができなくても行けるか。

ウ 設問5－2 今日の講演の感想や意見など自由に書いてください。

まとめ

＜この設問からみられる傾向等＞

- 男女ともに、「家庭と仕事を両立し、働く女性」の姿に感銘を受けた、参考になったという感想がみられた。
- 特に女子生徒にとっては、上記に加え、「女子の少ない理工系分野で」活躍しているという点でさらにインパクトがあったとみられる。
- 男女ともに、「理工系の中にも様々な分野があると知った」「視野が広がった」「理工系もいいなと思った」等の感想がみられた。
- 男女ともに、理系志望以外の生徒からは、「理数系教科が苦手でも活躍している人がいると知り勇気づけられた」との感想があった。
- 男女ともに、「文系の人の話も聞きたい」との意見があったほか、男子生徒からは「男性の話も聞きたい」との意見があった。

＜リケジョ・エンカレッジプログラムの進化のための考察＞

- 女子生徒にとって、講師が「女子の少ない理工系分野で」「家庭と仕事を両立し、働く女性」のロールモデルとなっていると同時に、男子生徒の意識改革の一助ともなっている。
- 理工系分野のイメージを変え、その職業や研究内容の幅広さについて知ってもらうよい機会となっている。
- 「理数系科目が苦手だったが理系の道で活躍しているリケジョ」が講師を務めることで、理数系科目が苦手な生徒の背中を押すことができた。
- 4校中3校では「学年全体」に対する講演であったため、文系志望の生徒が過半数を超えている。そのような状況で、「理工系」の進路の話だけを提供することは、公平性に欠けると考える生徒もあり、また、講師が女性のみであることから、「リケジョ」を過度に推進しているととらえた生徒もあり、今後の課題となる。

＜自由記述より抜粋＞

●理系女子

（女性が理系で働くことについて）

- ・ 理系に進学して、社会で活躍している女性がいることが嬉しかった。
- ・ 男性が多い職場でもイキイキとしていて楽しそうだったので不安が減った。
- ・ 2つの学部から話を聞いたが、女の人でも理系で活躍できるんだと思った。

- ・子育てと仕事の両立について話していてとてもわかりやすかった。
- ・家事に仕事に大変なのにスケジュールを見て時間の使い方が上手なんだなと思いました。
- ・研究が楽しいと思って、自分のやりたいことを仕事でしていて、子育てとの両立もしていて、お2人ともすごいなあと思いました！！

(興味を持った)

- ・理系にもっと興味を持つことができました。とてもおもしろく、こういう仕事もあるんだなと思いました。

(視野が広がった)

- ・理系を選択することで選択肢がたくさん増えることがわかった。
- ・〇〇の職業に就きたいから、その学部しかないと思っていたけれど、幅広い分野からその仕事に就けるということを知れてよかった。
- ・理系の仕事の話がたくさん聞くことができてよかったです。理系の仕事はたくさんあるんだとわかりました。
- ・理系にも道がたくさんあって、迷っていたので、新しい知識を得ることができてよかったです。自分にはできないと思わずに頑張ろうと思いました。
- ・私は、理系なので今回の講演はもともと興味があったのですが、今日聞いてみて、今の将来の夢だけをただ見続けるのではなく、視野を広くしてみようと思いました。
- ・自分も理系だから、進路選択をするうえでとても参考になりました。理系という1つのくくりだけでも、その中で沢山の分野・仕事があるんだということが知れて、よかったです。
- ・ただ理工系といっても進路、いろいろな方向に広がっているんだなと思いました。

(イメージが変わった)

- ・今回の講演を聞いて、工学部はもっと堅いのかなと思ったけど、思ったよりも堅くなく、研究系が多いことがわかって印象が前よりもよくなりました。また、自分が不得意でも、好きだったり興味があればいけるということを聞いて、自分も不得意だからといってあきらめず頑張ろうと思いました！！
- ・今日の講演を聞いて、今まで何となく理系科目を選んだけど、イメージが少し変わったし、前より理系をとってよかったと思いました。

(進路選択・就職について)

- ・理工学について聞けてよかったです。
- ・医療系の学部に進みたいと思っていましたが、理工系もいいなと思いました。
- ・理系進学した方の実体験が聞けて、この進学を決める時に役立つと思いました。
- ・理系に進むことは決めたが学部などはまだ悩んでいたので、参考になりました。
- ・理系の大学へ進んだ後の就職など、知れてとてもよかったです。
- ・私は理系に進むとは決めています、どの学部や学科がよいのかはまだわかっていな

かったので、このような学部や学科があり、将来の仕事につなげることができるのかを知れて、とても参考になりました。

- ・「最初は数学が苦手だった」「やりたいことが特に決まっていなかった」と自分と同じ状況だったことを知って、「自分も理系に行けるかも」と希望ができた。

(その他)

- ・理系大学に行った人はどのような仕事をしていて1日の流れがどんな感じなのか知れてよかったです。
- ・いつかは仕事をすることになるなら、興味のある分野で楽しんでいきたいなと、改めて感じた。
- ・理工系にあんまり興味がある人も少ないと思うので医療系の方も呼んでいただけたら嬉しいです。
- ・理系の人の話だけでなく文系の人の話も聞きたいと思った。

●未定女子

(女性が理系で働くことについて)

- ・女の人でも理系に行って働く人はいるんだなと思いました。
- ・実体験を聞けて、よかったです。また、女性の方だったということで、もっと、私からしたら説得力があり、よかったです。
- ・女性が社会で活躍できているなと思いました。
- ・子どもがいるのに仕事できていてすごいなと思った。将来私も両立ができればいいなと思った。
- ・本当に働く人に話をしてもらうことがなかったので、とても学ぶことが多かったです。自分も子どもがいたとしても仕事をしたいと思うから話が聞けて楽しかったです。
- ・お2方とも家庭を持ち、子育てをしながら働いていて大変そうなのに毎日あんなに働いていてすごいなと思いました。

(興味を持った)

- ・理系について詳しく知れた。理系に進むとどのような仕事につけるのか、とか文系になくて理系にあることなども知れたので、前よりも理系に興味を持った。
- ・理系に元々興味を持っていたので、実際理系に進んだ人の話を聞いて、楽しそうだなと感じた。
- ・自分も今、理系の選択科目を選んでいるので、更に理系に興味を持った。

(視野が広がった)

- ・理系に進んでも、将来の職業ではいろんな選択肢があることが知れてよかったし、自分のためになったと思います。
- ・アプローチはたくさんある、と教えていただいたことで、今まで狭かった視野が広がった感じがします。

(イメージが変わった)

- ・理系と聞くと堅くて大変なイメージがありましたが、楽しいこともあることがわかりました。
- ・今まで、理系は難しいとばかり思っていたけど、理系にもいろいろな道があるんだということを知れました。
- ・理数系にいても化学とか数学とかが苦手な人もいるんだなと思った。

(知識が増えた、ためになった)

- ・理工系のことについて詳しく知れた。
- ・文理選択で今、悩んでいるので、先生本人の実体験が聞けてよかったです。理系といっても様々な職業の選択肢があるのも知れてよかったです。
- ・理系に進んだ人たちが、今どのような仕事をしているのかわかった。

(進路選択・就職について)

- ・悩んでいたのが、決めるキッカケになってよかったですと思います。
- ・実際に体験談のようなものを聞いて、より進路について具体的に考えられるようになった。今日の講演を聞いて、進路について考えようと思った。
- ・理系にしようかと思っていたので、理系の学部や職業について知れて、よかったです。今後の進路選択にいかしてみようと思いました。
- ・私は今、文系か理系か決めていなくて、悩んでいたけど、数学が好きだけど苦手だったという話があって、私も同じなので、そこがこれから進路を決めるのに参考になりました。
- ・理系に行こうかと迷っていたので、今日の講演を聞いてより行きたいなという気持ちになった。
- ・物作りに興味があるので、ジャンルは違うけど役に立つことを聞いてよかったです。
- ・進路に大きく関わってくる、科目選択を今後しなければいけない状況で、いまいちまだ、将来何になりたいとかがわからない中で、話の中で「まだその時、やりたいことはよくわからなかった。」「これから徐々に探していけばいい。」このような言葉が出てきて、変に焦りすぎなくていいんだなと気づけて、一気に心が軽くなりました。
- ・実際に理系分野の社会で働いている人の話を聞くことで、具体的な仕事内容など詳しく知れてよかったです。また、進路決定の理由なども参考になりました。

(その他)

- ・大学院によい印象を持った。
- ・両親は文系なので理系の人の意見を聞けてよかったです。
- ・文系についても聞いてみたいと思った。
- ・理系がよくて文系がだめみたいに聞こえた。職業、企業、会社の紹介みたいだった。理系はここで役に立つとか、理系についてもっと知りたかった。文系についてもあった方がいいと思う。なんで理系だけ？

- ・個人的には、理系より文系なので、文系の人の話も聞いてみたいと思った。
- ・どちらも内容はとてもおもしろかったが、自分にはあまり関係がないというか、理系に関わりたいとは思っていないため、興味がわかなかった。

●文系女子

(女性が理系で働くことについて)

- ・理系に進むということは、仕事と生きていく人なのかなというイメージを持っていた。でも実際、家庭を持った女性でも、両立して働けていて、そういうように生活もできるのだなと感心しました。
- ・女子は理系の人が少なく苦手な人が多いのにすごいと思った。
- ・出産前と出産後での家事の時間がすごく違うことに驚いた。
- ・仕事と育児の両立がとても大変そうだなと思いました。
- ・今日の講師の方は女性でお2人ともお母さんだったので、育児のことなども少し聞けてよかったです。
- ・小さい子どもの世話をしながら、働いているのがすごいなと思った。
- ・お母さんをしながら仕事をするのは大変だなと思いました。
- ・自分の進路の選択だけではなくて就職した後の結婚や子育ての話も参考になりました。

(興味を持った)

- ・理工系の分野について知らないことだらけだったけど、少し興味を持ちました。
- ・理系は無理かな…と思っていたけれど、少し興味を持つことができました。
- ・聞いて、少し理系にゆらぎそうだったけど、私は苦手だから、やっぱ文系だなと思った。
- ・理系について全然興味がなかったのに、今回の講演を通して学んだことがあり、少し気になるようになった。
- ・理系に進まないのでも理系には興味を持ったことがなかったけど少しは興味を持ってました。
- ・1日の仕事の内容や、必要なことなど、知れてよかったと思いました。聞いていて、興味を持ったし、自分は文系だけど、やってみたいと思いました。
- ・今日この話を聞き理系もよいなと、思えるようになってきました。理系を選んでも選択肢が広がるな、と思いました。
- ・私はあまり理系の方の話には関係がないと思っていたけど、話を聞いてみると、意外とおもしろかったです。
- ・私は文系だけど、理系のよいところも知ることができてよかったです。
- ・理工系の就職についてあまりよく考えたことがなかったので、いろいろな仕事に使える知識だと思ったし、人の役に立つことだと思った。私は今のところ文系に進もうと思っていますが、理工のことに興味を持ついい経験になり、とてもよかったです。

(視野が広がった)

- 理工系の進路のことがよくわかった。どんな仕事があるのかもわかって自分の視野が広がったと思う。
- 私は、完全文系な人間ですが、苦手でもちょっとした理由で理系の仕事に就けることもあることがわかり、人間誰しもが得意なことで生きているのではないと思いました。そして、自分の将来についての視野がとても広がり真剣に考えようと思いました。

(イメージが変わった)

- 理系は、堅いイメージがあって、自分には無縁だと思っていたけど、建物のデザインも入っていたりして、興味を持てました。
- 今までは理系とか絶対無理、断固ムリって考えだったから、全く考えてなかったけど、理系も楽しいんだなって思いました。でも理系に進む気はありません。
- 数学が苦手でも理系に行けるんだと知れた。
- 理系というだけで何か避けていたところもあったけど、今日の講演で少し考え方が変わった。
- 理工系分野で仕事をしている人たちは毎日研究室にこもって実験をしているイメージがありましたが、プライベートも充実していて休みやお給料の制度が整っていて、ブラック企業があるかもしれないけれどいい会社も多くあるのだなと感じました。
- 自分はバリバリの文系だけど、理系を難しく考えて、嫌いだなーと思っていました。でも、理系の中でも自分が好きなことがあるかもしれないし、好きなことはどこまでも追いかけられるかなと思いました。
- 理系は難しそうで、堅いイメージしかなかったけれど今日の話を聞いて自分のやりたいことをやるのが大切だとわかったのと、気持ちがあれば文系でも理系の学部に進むことは可能だと思った。
- 今まで理系は絶対ない！！と思っていたけど、今回の講演を聞いてイメージが変わりました。視野が広がったと思います！
- もともと理系がすごく得意な人が進む分野だと思っていたので、イメージが変わった。理系でも英語が必要と言っていたので、どの進路に進むにしても、英語の勉強は重要だと改めて思いました。
- 私は理系は絶対ムリだ！と思っていたけど、実験や開発などすごく楽しそうだと思います。

(知識が増えた)

- 理系はあまり興味がなかったけれど、今回の講演を聞いて、理系の中にもいろいろな種類があって学ぶこともたくさんあるということを知れたのでよかったです。
- 理系の仕事、学部について知ることができました。
- 理系について全然知らなかったからどういう進路に進むのか知ることができてよかったなと思います。

- ・理系のいいところもわかることができたし、どんなことをするのかもわかったのでよかったです！！
- ・私は文系に進もうと思っていて、今回の講演を聞いても意志は変わらなかったけど、理系を選択してその後のことなどを知ることができたのでよかったです。
- ・理系に進む気はないけど、具体的でよい話が聞けたと思う。
- ・理系にはあまり興味がなくて、全然知らなかったけど、理系にはいろんな分野があって、またどんな職業に就けるかわかったのがよかったです。
- ・自分は理系でなく文系だけど、大学、就職などについて知らなかったことも知れてよかった。
- ・実際に理系に進学し、職に就いている方たちの話を聞くことができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。文系に進みたい私にとっても役に立つ情報、話があつてよかったです。
- ・自分が文系なので、理系の話を聞いたりすることが少なく、理系へのイメージが全然持てませんでしたが、今回話を聞けたことで、具体的にこんなことをしているんだとわかりました。また、仕事のことでなく、プライベートのことも聞けてよかったです。

(進路選択・就職について)

- ・具体的なことまで話してくださり、理工系の詳しいことがわかったうえで、文理選択できると思った。
- ・文系より理系の方が職業の選択肢が多いかと思うと科目選択はもっと先のことを見て考えて決めるべきだと思った。
- ・私は今のところ文系と決めています、理系の方のお話を聞けて、こんな職業に就けるんだなと思いました。理系は大変なこともたくさんあると思いますが、様々な職業に就けるのでよいなと思いました。将来の参考になりました。
- ・今回の講演は理系で自分は文系に進みたいと思っているけど、進路先の選び方で必要となる考えは変わらないなと思った。
- ・理系に進むと就職先が少ないと聞いたことがあったので、理系でも様々な仕事があるんだなと思った。

(その他)

- ・大学は文系に進むし将来も文系の仕事に就こうと思っているから理系の話はあまり…。
- ・理系と文系がほしかった。大成功して就職した人以外の話も聞きたい。男女いた方がいいと思った。
- ・理系だけでなく、文系の学部のお話も聞きたいと思いました。
- ・どちらも理系だったし、人生のなかで、落たんしたところを1つも聞けなかった。次もこういう機会があるなら、文系の話も聞いてみたい。
- ・講演の内容も少し限定されすぎていて、一部の人にしか参考にならないのではないかと

と思います。

- ・ 仕事を選ぶ際に、育児や老後も考えたいと思いました。 ある程度職業は決めているのですが、もっといろんなことを見て、視野を狭めることをしないようにしたいです。
- ・ 次は文系の講演会をやってほしい。
- ・ 私は文系なのですが、文系理系関係なくやりたいことをやるのが素敵だなと思いました。
- ・ 理系の道は数学や理科などができないといけないので、やっぱり自分には理系の道を進むことはできないんだなと思いました。
- ・ やっぱり自分に理工系は無理だと思った。

●理系男子

(女性が理系で働くことについて)

- ・ 仕事と家事の両立が大変そう。
- ・ 育児をしながら仕事をしていてとても大変だと思いましたがとても充実していて、すごいなと思いました。

(興味を持った)

- ・ 今日、大学や職業などについて詳しく知ることができ、理工系分野について興味を持った。
- ・ もともと工学志望だったがさらに行きたくなった。
- ・ とても興味深くおもしろかったです。理系にいつそう行きたくなった。
- ・ 理系に進みたいと思っていたので、理工系に少し興味が出てきて、いろいろ調べてみようと思った。
- ・ 将来に対する興味がより深まりました。
- ・ 理工系により興味を持った。
- ・ 僕は以前から理系に進もうとしていたが不安がありました。けどその不安を少し取り除くことができ、より興味が出ました。

(視野が広がった)

- ・ 理工系には1つのものを目指すには1つの道しかないと思っていたけど、様々なところからその道に進むことができるということが知れてよかった。まだ、詳しいものは決まっておらず、どうしようと思っていたのですが、最初に話していた人は高校では決まっておらず、社会に入って見つけたという経験をしていて、それでもいいのかと安心した。

(イメージが変わった)

- ・ 理工系の印象がよくなった。
- ・ 理工系分野の印象が少し変わりました。
- ・ 社会人に対する偏見が少なくなりました。ニュースなどのマスメディアではブラック

企業しか取りあげられないので、今回、有給休暇の具体的な日数や、上司の人柄などが聞けて安心しました。

(知識が増えた、ためになった)

- ・理系の分野をより深く知ることができたのでよかったです。
- ・理系を目指しているのもとてもためになった。
- ・普段では興味のわくことのないような内容でも、すごいためになる話でよかった。
- ・自分も理系なので、性別は違うがためになった。
- ・少し興味があった分野の話だったので、聞けてよかった。
- ・理系に進んだ人の生活や仕事内容が知れてよかったです。
- ・自分も理系を目指しているので参考になりました。特に理系に行くと今後どうなるかとか、薬についての選択肢もあることを知っておもしろそうだと思います。
- ・理系を目指している自分にとって、体験を語ってくれるというのはとても貴重な判断材料となりました。

(進路選択・就職について)

- ・理工系の就職などに知れて、知識が広まった。
- ・理系でもいろいろな種類の学科があるのがすごいなと思いました。
- ・自分が理系に進む予定で詳しくこまかい情報を得ることができました。この後の進路のイメージがつきやすくなりました。
- ・理系の仕事でどんな種類があるかわかった。これから進路を選んでいくうえで参考にしようと思った。
- ・とても具体的な体験談を聞いたので、大学進学に向けてやっておくと役に立つことを学べてよかったです。
- ・とても自分のためになりました。自分の進路を考え直すよい機会になりました。
- ・工学部に進学する理由ができました。
- ・大学は自分の職業に直接関わっているということがわかった。
- ・自分は理系選択で、理系の中でもたくさんの仕事があって、いろいろな学部を企業は求めるということを知り、もっと学部について調べようと改めて思いました。
- ・とてもおもしろい話が聞けて自分の進路の参考になるようなお話だったため、もう一度自分の進路について考えてみようと思いました。

(その他)

- ・男子のことをもっと言ったらよかったのかと。
- ・理系の話だけで文系の方の話も聞きたかった。
- ・今回の講演はあまり役立たなかった。2人とも理系の方だったのと、高校時に具体的な目標を持っていなかったという点で、文系と理系で迷っている人たちにとっても理系を強制されているように感じているかもしれないと思った。
- ・役に立つこともありましたが、自分は男なので男の人の進路のことも聞いてみたいで

す。

- ・社会の役に立っていることが仕事のやりがいやモチベーションになっている姿はとても憧れました。
- ・過去のこと、いろいろな経験、ビデオを使ってのちょっとした説明とか、とてもおもしろい内容が多くて、聞いていておもしろかった。

●未定男子

(女性が理系で働くことについて)

- ・主婦をやりながら仕事をする大変さなどがわかり、もし将来共働きなら少しでも手伝ってあげられたらいいと感じました。
- ・将来は家事もできる男（イクメン）になりたいと思った。

(興味を持った)

- ・はっきりと文系にするか理系にするかまだ決めていないけど、今日、理工系の話が聞けて、理系に対する興味を持つことができました。

(視野が広がった)

- ・自分の学部とは特に関わりはなかったが、理工系の進路について知れて、選択肢が広がりました。

(イメージが変わった)

- ・今回の講演で理系分野に関する意識が変わりました。

(知識が増えた、ためになった)

- ・自分は、文系か理系か決まっていなかったが、理系を選ぶ時どのような職業があり、学科によっても自分にとって得になる情報も知れてよかった。

(進路選択・就職について)

- ・単純に理系と言ってもたくさんの分野や系統があることを知って驚いた。勉強が苦手だから理系はやめるなどの考えは間違っており、自分が好きになれるものを目指そうと思った。
- ・自分が行ける大学ではなく、自分がしていて楽しいことを学べるところを選ぶのが大切だと思った。
- ・進路に対する考えが、今回の講演で変わりました。理工系に進んだ時の具体的な進路が知れてよかったです。
- ・とてもタメになりました。もう一度、文理選択を考え直したいと思います。
- ・大学の学部やその後の就職などでも自分がやりたいこと、好きなことを選ぶべきだと思いました。
- ・今回話を聞いて、より、仕事について関心がわき、まだ自分は進みたい進路が具体的に決まってないけど、職業についてより詳しく知りたくなった。

(その他)

- ・文系のことについても知りたかった。
- ・女子の考えは男子の考えとも少し違うところがあるので男性の方も来てくれるとよかったです。

●文系男子

(女性が理系で働くことについて)

- ・女性の価値観を大まかながら聞くことができました。異性からの観点というものを聞く機会があまりないので理解しておきたい。
- ・子持ちの女性の毎日がいかに大変かを理解できた。自分の時間が一時間しかない聞き、自分には無理だと思いました。

(興味を持った)

- ・自分は文系に進む予定ですが、理系についても興味を持つようになりました。
- ・今回の講演で、文系と決めていた心が少しだけ理系もいいかな？とゆらいだ気がした。文転や理転という選択肢があるのはとてもためになりました。

(視野が広がった)

- ・私は文系ですが、理系でも様々な職があって視野が広がったと思います。

(イメージが変わった)

- ・理系のよい話をあまり聞かなかったので、聞けてとてもよかったです。
- ・今日の講演で、私の理系分野に対する印象がよくなりました。理系は何一ついいことがないとけっこう偏見があったのですが、いいこともあるんだと、考えが改まりました。少し理系について考え直したいです。
- ・わかりやすく理系に対する考え方が変わりました。
- ・理系の仕事は、数学や、物理、科学などができる人がやるものだと思っていたけど、理系の仕事の中にもいろんなものがあると知れてよかったです。
- ・実際に社会に出た人の意見は説得力があったので、将来への考え方などが少し変わりました。

(知識が増えた、ためになった)

- ・文系でしたが、理系に少し興味を持ちました。文理関係なく、共通で大切なことを学びました。
- ・自分は文系だけれど、理系の人の進学のことや学部のこと、仕事のことがわかってとてもよかったです。
- ・理工系の話を聞いて、あまり知らない話が多かったり役立ちました。
- ・自分は文系だが、役に立つ情報がたくさんあった。
- ・自分は文系だけど、なかなか知ることのできない理系の話を聞くことができてよかったです。

(進路選択・就職について)

- ・進路を考えるよい機会になった。
- ・自分の好きな勉強ができる学部は正論だとは思った。しかし、今自分の好きな学部を選んで、就職につながるのかと思うと不安でしかたがないとも思う。慎重に選ばなくてはと思った。
- ・文系だから理系は関係ないと思っていたが、学部の選び方や分野の違い、人生設計などとてもいいお話を聞くことができた。
- ・職業選択の参考になりました。
- ・理系の仕事について知ることができた。自分の進路を少しずつ考えていこうと思った。

(その他)

- ・文系の方の講演も聞きたいです。
- ・理系だけではなく文系の講演もしてほしいと感じた。理系の生徒にとっては、役に立つ話だろうなと思った。
- ・文系の方の話も聞いてみたい。
- ・男子が行く意味あったんですか。
- ・理系はいろいろと大変そうだなと思いました。

年 組 名前

(2018年 月 日 県立 高等学校アンケート)

今後の参考にさせていただきますので、今日の講演についてお答えください。

※ あてはまる番号(場所)に、○(マル)をつけてください

1 あなたの学年、性別

1年

2年

3年

男

女

2 講演の内容は進路選択に役立つ内容でしたか？

いいえ ←

→ はい

1

2

3

4

5

*具体的にどこが役立ちましたか(役立たなかった理由は何ですか)

[]

3 講演の前と後で、理工系分野に対する考えは変わりましたか？

1、変わった

2、変わらない

「変わった」と答えた人は、何が変わったのか次から選んでください。(複数回答可)

1、理工系分野に進学・就職したいと思った

2、理工系分野に興味を持った

3、理工系分野の印象が良くなった

4、その他 ()

4 あなたの希望する進路を教えてください。

1、進学(文系)

2、進学(理系)

3、進学(学部未定)

4、就職その他

5 理工系の進路について聞いてみたい話(人)や知りたい情報があれば書いてください。

5 今日の講演の感想や意見など自由に書いてください。

《 ご協力ありがとうございました。 》